

令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【技術・家庭科(家庭分野)】 学年【3年】

関 生活や技術への関心・意欲・態度
 創 生活を工夫し創造する能力
 技 生活の技能
 知 生活や技術についての知識・理解

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
10 ・ 11	幼児の生活と家族	・ 基本的生活習慣の習得	関	幼児期の基本的生活習慣の習得の重要性について学習に取り組み、幼児の発達について考えようとしている。	基本的生活習慣の習得の重要性について学び、自分の成長過程においても多くの人に支えられてきたことに気付くことができる。	・ 観察 ・ 学習プリント ・ 調理実習 ・ 定期テスト
			創			
			技	簡単な調理に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	安全と衛生に留意しながら、食品や調理用具を適切に扱い、環境のことをふまえながら作業能率を考えて手際よく調理することができる。	
			知	基本的な信頼関係や生活習慣の形成の重要性とそれを支える家族の役割を理解している。	幼児の成長と生活習慣の形成の重要性を理解し、それを周囲の大人が適切な方法と時期に教えることの大切さを説明できる。	
12	幼児との関わり方	・ 幼児と自分達(中学生)との違い	関	幼児の生活と家族について関心を持って学習活動に取り組み、家族又は幼児の生活をよりよくするために実践しようとしている。	課題を持って幼児の様子(DVD)を視聴している。	・ 観察 ・ 学習プリント ・ 絵本の読み聞かせ
			創	幼児の生活と家族について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	発達段階に応じた関わり方や、遊びを考え、幼児に応じた関わり方を工夫している。	
			技	幼児の心身の発達に応じた関わり方について、観点に基づいて観察することができる。	学習したことを基に、観点を設定し、それに基づいた観察をすることができる。	
			知	幼児の生活と家族について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	幼児の発達段階に応じた遊びの意義について理解している。	
1	幼児の生活と家族	・ 幼児の生活と遊び	関	幼児の心身の発達や年齢に応じた遊びや遊び道具に関心をもっている。	中学生と幼児の遊びの違いを押さえ、遊びが心身の発達に関わることに気づいている。	・ 観察 ・ 学習プリント ・ 提出プリント ・ 調理実習 ・ 定期テスト
			創			
			技	簡単な調理に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	安全と衛生に留意しながら、食品や調理用具を適切に扱い、環境のことをふまえながら作業能率を考えて手際よく調理することができる。	
			知	幼児にとっての遊びの意義、遊びの道具の役割について理解している。	幼児の成長と遊びのつながりをとらえ、遊びの種類をあげ、それによって育つ能力との関係を説明できる。	
2 ・ 3		・ 幼児にとっての家族	関	家族または幼児の生活をよりよくすることに関心をもち、子供が育つ環境としての家族の役割を考えようとしている。	子供を育てる環境として、家族のあり方を具体的に考えようとしている。	・ 観察 ・ 学習プリント ・ 提出プリント ・ 定期テスト
			創			
			技			
			知	子どもを育てる環境としての家族の役割や地域の人々とのつながりを理解している。	子どもを育てる環境として、家族や地域が果たす役割を将来的な見通しをもって考えている。	